

委員会活動

常任委員会
特別委員会



津別小学校旧校舎の現地視察



ノノの森木道の現地視察

総務文教常任委員会

第10回（10月29日）

- 津別町役場庁舎等建設工事の契約の締結について（建築主体、電気設備、機械設備）

第11回（11月6日）

- 町内視察結果について
- 議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について
- 特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について
- 職員の給与に関する条例の一部改正について

第12回（12月3日）

- 津別小学校旧校舎における長寿命化改修について
- オホーツク町村公平委員会規約の一部変更について
- 職員の分限についての手続及び効果に関する条例及び職員の給与に関する条例の一部改正について
- 職員の勤務時間、休日及び休暇等に関する条例の一部改正について
- 固定資産評価員の選任について
- 公設民営塾通年実施の継続について
- 社会教育施設敷地内禁煙の実施について
- 津別町役場庁舎等建設（機械設備）工事について

産業福祉常任委員会

第7回（10月24日）

報告事項

- 損害賠償について

第8回（11月5日）

- 契約の締結について（町道59号線改良舗装工事）

第9回（11月6日）

- 町内視察結果について

第10回（12月4日）

- 寡婦住宅管理条例の廃止について
- 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について
- 簡易水道事業給水条例の一部改正について
- 町道の廃止及び認定について
- 津別町地域公共交通網形成計画策定及び津別町公共交通活性化協議会の設置について
- 民法改正に伴う町営住宅の連帯保証人制度の見直しについて
- 畑作構造転換事業（平成30年度補正予算）について
- 起業等振興促進条例の継続について
- 小規模事業者若者雇用促進助成金交付要綱の継続について

地域特産品販路拡大支援補助金交付要綱の継続について

- 印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について

議会運営委員会

第11回（11月1日）

- 第8回津別町議会臨時会の運営について
- 選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙について
- 平成30年度各会計決算の認定について

第12回（11月22日）

- 第9回津別町議会臨時会の運営について

第13回（12月12日）

- 第10回津別町議会定例会の運営について
- 意見書等の取り扱いについて

複合庁舎建設等調査特別委員会

第26回（12月18日）

- 複合庁舎建設等まちなか再生について

議会広報特別委員会

第14回（11月17日）

- 議会報175号の編集について

町長行政報告

報告された事項

第8回臨時議会（11月5日）

- 相生鉄道公園の列車再塗装プロジェクト
- 津別町開町100年記念式典・祝賀会
- 高齢者に対するお祝い
- 農林水産祭天皇杯の受賞
- 北見地域定住自立圏形成協定
- 第6回「デイスカパー農山漁村の宝」選定
- 防災訓練
- 第30回東京つべつ会総会の開催
- 津別町市街地総合再生基本計画の策定

第9回臨時議会（11月22日）

- 第5回全国木のまちサミットへの参加
- 地域づくりフォーラム
- 「地域公共交通シンポジウムinつべつ」

第10回定例会（12月18日）

- 善行表彰
- 高齢者に対するお祝い
- 北海道大学学生団体「HALCC」による成果報告会
- 北海道社会員献賞
- 北海道国民健康保険団体連合会表彰
- 建設工事等の発注状況

を開催



第5回目となる議会報告会を11月8日「昼の部・夜の部」をさんさん館で開催し、昼・夜合わせ31人の参加の中、議会の役割・構成・各常任委員会・複合庁舎建設等調査特別委員会の開催状況などを報告し、町政や議会に対するさまざまな意見・要望がたされ、有意義な意見交換会となりました。
なお、寄せられたご意見等を次のとおり項目ごとに整理しました。

議会改革について

参加者の意見

議会改革はどう行っていくのか。

議会の回答

9月の議員協議会で、先進事例から14項目をピックアップし、その中の5項目、①議会報告会での意見・要望の取り扱い、②議員問討論、③常任委員会の定例化、④広報委員会の常任委員会化、⑤一般質問の追跡調査を、1年かけて検討、議論していきます。

参加者の意見

全員協議会、特別委員会の会議録を公開する考えは。

議会の回答

個人情報絡みで秘密会にする場合もありますが、基本的に会議自体は公開で行っています。会議録の公開については、持ち帰り検討させていただきます。

地域おこし協力隊について

参加者の意見

現在、地域おこし協力隊はどんな職務をしているのか。また、今後の採用基準は。

議会の回答

ネオフオーク、森のこだま、夢ふうせんほんき、さんさん館、びーと、ほのぼのの計7人です。
採用基準は、単なる労働力の補充ではなく、地域振興や町の事業の発展に結びつくかが基準になってくると思います。

参加者の意見

安定的な経営母体のところに、地域おこし協力隊が入っているのが不思議だが、どういう考えで入れているのか。

議会の回答

経営母体への補填ではなく、その地域に対して、そこ

の地域の振興という意味合いで派遣しています。

レストハウスについて

参加者の意見

まちづくり会社がレストハウスで行うチーズ工房に、町が起債までしてお金を補助するのはなぜか。他の企業との公平性に欠けるのでは。

議会の回答

この事業自体は、約5千300万円かかりますが、まちづくり会社の特産品開発、地方創生に関する事業ということ、国から2千600万円程度の補助金があります。

町が進めたい特産品開発、関係人口増加のためのチャレンジ事業であり、負担軽減をするのは妥当と考えています。

参加者の意見

レストハウスの応募は2件あり、まちづくり会社に決まったようだが、まちづくり会社が優先されていないか。

議会の回答

チーズ工房、レストラン・カフェなど将来性があると考えられ、選考されたと聞いており、公平に審査されています。

公設民営塾について

参加者の意見

公設で塾を行うことは、津別高校では足りないから、町がお金を出してやるみたいを受け取ってしまうが、高校に対してどうか。まちづくりのために高校生を犠牲にしているのではないか。人づくりという意味で、もっと低学年の子たちにお金をかけては。

議会の回答

津別高校の振興対策の一環として行っています。小・



「議会報告会」 意見交換会

中・高校生のアンケート結果は、塾をやってほしいとの意見が多くありました。

現在、通年化し約40人の生徒が利用しています。今年は試行的なものです。来年以降のように進めていくか検討していきます。

財政について

参加者の意見

昨年度の10年間の財政シミュレーションの数字が悪く、そこからさらにお金が出ていく事業があり、今後の財政状況を心配している。夕張のようにならないように。

議会の回答

基金は14億円まで落ちていきますが、最悪を想定していると聞いています。財政チェックは厳しく行っていき、これより悪くなる流れになるようであれば正していきます。

スクールバスについて

参加者の意見

スクールバス最上線について、ある程度子どもが大きくなるまで続けてもらいたい。10年先になると、運行がな

くなり、路線バスに乗車することになると思うが、信号機や横断歩道がなく、大型車も多いなか、道路を渡らなくてはならず、親として不安である。

議会の回答

最上線は平成31年4月から正式運行しています。道道北見津別線は交通量が多いことは、当然認識しています。今この話を持ち帰り、町の担当に伝えたいと思います。

教育について

参加者の意見

スマホのいじめが流行っており、親だけでは対応しきれない時代になってくると思うが、何か対策をしていくのか。



議会の回答

ICTの活用を授業に取り入れ、正しい知識を、早い段階から教育していきます。

また、今後、町や学校、教育委員会だけではなく、地域全体で子どもに教育していくということ。コミュニティスクールを取り入れてやっていきます。

ごみ処理について

参加者の意見

一般廃棄物の最終処分場は、今の現状で、あとどれくらいもつのか。

議会の回答

今の状況で、あと2年です。

参加者の意見

燃えるごみの施設は、大空町で、そのまま継続されていくのか。

議会の回答

変更の話は聞いていませんが、大空町の施設もかなり老朽化してきており、今後協議していくこととなります。

その他のご意見・ご要望

・複合商業施設の基本構想について住民に開示してほしい。

・第6次総合計画について、町民にわかりやすくしてほしい。

・津別高校、子どもたちの将来の夢をどう実現させていくか。公設民営塾を、社会教育の一環として考え、高校を使うようにできないか、もっと真剣に考えてみたらどうかと思う。

・財政シミュレーションを住民に公開してほしい。

議会報告会アンケートより

・意見交換会の開催については、数グループに分けた座談会方式で実施しては？

・一般質問はもっと深くほりさげて。

・町政をしっかりとチェックしていただきたい。(財政のチェックも頼みます) 町民が選んだ議員さんですから、今の町を担っていく子どもたちのためにも：活力ある町づくり。

・これまでのご活躍に感謝申し上げます。これからも津別町のためにご活躍を期待しております。

議会日誌

10月

- 18日 北網ブロック町議会議員研修会 (津別町)
- 24日 第7回産業福祉常任委員会
- 25日 北網ブロック市・町議会正副議長会議 (斜里町)
- 27日 東京つべつ会総会 (東京都)
- 29日 第2回決算審査特別委員会
第10回総務文教常任委員会
- 30日 オホーツク圏活性化期成会秋季要望 (札幌市)

11月

- 1日 第11回議会運営委員会
- 5日 第8回産業福祉常任委員会
第8回津別町議会臨時会
第8回全員協議会
- 6日 第11回総務文教常任委員会
第9回産業福祉常任委員会
- 8日 議会報告会 (津別町)
- 13日 オホーツク町村議会議長会役員会・全国町村議会議長会創立70周年記念式典・町村議会議長全国大会 (東京都)
- 14日 厚生年金への地方議会議員の加入を求める全国大会・地方議会活性化シンポジウム (東京都)
- 18~20日 産業福祉常任委員会道内行政視察 (北竜町、北広島市、栗山町、鷹栖町)
- 22日 第12回議会運営委員会
第9回津別町議会臨時会
- 25日 北海道町村議会議長会正副会長会議・公務災害補償等組合議会臨時会・理事会 (札幌市)

12月

- 3日 第12回総務文教常任委員会
- 4日 第10回産業福祉常任委員会
- 12日 第13回議会運営委員会
- 18~19日 第10回津別町議会定例会
- 18日 第9回全員協議会
第26回複合庁舎建設等調査特別委員会

1月

- 17日 第14回議会広報特別委員会

意見書

関係行政庁へ
提出しました

■日米共同訓練の規模縮小とオスプレイ参加の中止を求める意見書

【要旨】

防衛省は、米軍普天間飛行場（沖縄県）の米海兵隊輸送機MV-22オスプレイの訓練移転を、令和2年1月から道内で行う日米共同訓練「ノーザンヴァイパー」で計画していることを明らかにした。

オスプレイは墜落事故を繰り返し、他の米海兵隊運用機より重大事故率が高い輸送機で、ひとたび墜落事故が起きれば道民の生命と財産が犠牲となる。また、昼夜を問わず低空飛行を繰り返すオスプレイの騒音は凄まじく、酪農業への影響や環境破壊など、平穏な日常生活に多大な被害をもたらすことは必至であり、そのようなオスプレイの訓練参加は許しがたく、断じて認めることはできない。

さらに、国境に接する北海道において、米海兵隊と自衛隊が参加し、オスプレイが広域的に飛行する大がかりな日米共同訓練は、隣国ロシアを刺激しかねず、北方領土問題の解決という私たちの悲願を大きく後退させるものである。

国においては、国民の生命・財産及び安心・安全な生活を守るため、日米共同訓練の規模縮小とオスプレイの参加を中止することを強く要望する。

【提出先】衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣、防衛大臣

～議会の録画を配信しています～

インターネットを利用した定例会の録画配信を行っています。町のホームページにアクセスしてご覧ください。

<http://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/>から「議会インターネット中継」をクリック。

は ぐ る ま

多様性という言葉は辞書で引くと、いろいろな種類や傾向があることと書いてあります。議会においても多様性は重要な要素です。性別や年齢など、さまざまな違いを持った人が集まり、多角的に議論をすることで、一人では気が付かない物事の本質が見えてくるからです。

多様性をキーワードにして世界を見渡すと、大きなテーマが二つあります。それは人の多様性と生物の多様性です。人の多様性とは、民族、宗教、肌の色などお互いに違いを乗り越えて、お互いを認め合おうということ。生物の多様性とは、植物から大型哺乳類まで、生物は密接に関連しているのだから、他種を大切にしようという考え方です。

私が幼少の頃、川に釣りに行くときカジカが釣れました。用水路にはヤツメウナギが泳いでいました。小川にはマツモムシや水カマキリがいました。しかし今は、それらあまり目にすることはできません。津別にもまだいるのでしょうか。情報があれば、ぜひお教えいただければと思います。

(高橋)

歯 車